



## 大学生のキャリア形成支援の現場から

第1回 新入社員の最初の試練？

本庄 麻美子

はじめまして。和歌山大学経済学部の本庄です。キャリア教育科目を担当する傍ら、日々、大学生の進路・就職に関するキャリアカウンセリングも行っています。「キャリア教育って就職のテクニックやノウハウを教えているの？」と聞かれるのですが、それは違います。「キャリア」という言葉はどうしても「職業キャリア」だけを連想されてしまうのですが、広義で捉えると「ライフキャリア」を指します。今後どのように生きていくのか、どのような人生を歩んでいくのかを考える機会を提供する教育でもあり、最近では大学だけでなく、小・中・高等学校にも導入されています。

さて、このコラムが出るのは4月半ば頃。すっかり暖かくなり、皆さまの会社でも新入社員研修が行われている頃でしょうか。先月、和歌山大学からも1,126人が社会へ巣立って行きました。卒業生が社会の荒波の中でもがき成長していくことを期待する一方で、心配な気持ちがないと言ったらウソになります。新社会人となり、「就職活動時に思い描いたイメージ」と「入社後の現実」とのギャップに直面することも大

いにあるからです。経営学ではこれを「リアリティ・ショック」といいます。

新入社員に限らず皆さまも、転職や異動・転勤等、環境が変わるとそれまでの期待と現実とのギャップでもややした気持ちになったことはありませんか？私も（遠い昔ですが）新人時代に「なぜこんなに人が辞めていくのだろう…いい会社だと思って入社したのに…」と葛藤したことを思い出します。新入社員にとって、リアリティ・ショックは避けては通れない最初の試練なのかも知れません。例年、4月に入り、卒業生から連絡があるとドキッとします。そして、心の中で祈ります。「お願いだから辞めてきたとは言わないでね…」と（笑）。そんなときは先輩社会人の皆さま、どうぞ話を聴いてあげてください。実は、それだけで解決することも多いのです。

今回は、ミスマッチを軽減する採用手法といわれているRJP理論についてお話したいと思います。

（ほんじょう・まみこ / 和歌山大学経済学部助教）

第81回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

## 地域と地球のための宇宙開発

—宇宙教育研究所の取り組み—

話題提供者 秋山 演亮<sup>ひろ あき</sup>（和歌山大学 宇宙教育研究所 所長 / 教授）

日時

2016年4月20日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

和歌山大学が打ち上げた2機の衛星や、大学構内に設置した3基の地上局、農場や災害現場に無数に設置する地上センサーのこれからなどについてお話しします。

わだい浪切サロンとは？

毎月第3水曜日（2月と8月を除く）の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催するmini和歌山大学です。申込み不要、参加費無料。

お問合せ先：和歌山大学岸和田サテライトオフィス 〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

TEL & FAX：072-433-0875

岸和田サテライト 検索